



寒い2月。子どもたちにとって、「冬の終わり」と「春の始まり」を感じる時期です。季節の草木や花、空気、空や風など、感覚を使って感じる事が多々あります。また友達とのつながりがぐんと濃くなって、一緒に楽しさを感じ合うこと、協同してつくり上げていくこと、それぞれの発達段階に合わせて、育ちが見られます。

3.4.5歳という異年齢の子どもたちが互いに影響を受け合い、誇らしさと期待と憧れを感じて生活する日々です。



幼稚園のオニがやって来た!
オニは外、ふくは内

いいオニに変身して、
強くなったよ。



節分を前に、幼稚園に「オニ」がやって来ました。赤オニ・黄オニは、子どもたちに「自分の中の〇〇オニ」をやっつけて、大きくなるよう、話をしてくれました。「泣き虫オニさん、バイバイ」「おこりんぼオニ～」「遅寝オニ!」など、心にあるオニさんを一人一人思い描きつつ、おには外～、そしていいことがあるように、福は内～と、豆まきをしました。

年長児は、自分のオニを工作で作り、それをめがけての豆まき。年中、年少さんもまねて、一緒にオニ払いをしました。豆を拾っては、何度も楽しむのは子どもたちの遊びの知恵です。



オニは外～



いろんなオニがいっぱいだ・・・。

幼稚園にはね、いい子がいるから、オニさん、大丈夫なんだよ。



子どもたちの生活から

【年少】 友達を感じて、 嬉しさを味わうこと



ミニ運動会での応援の旗が、お気に入りの年少さん。

旗を振って、友達を応援することから、気持ちの一体感が感じられます。どちらも嬉しい気持ちが伝わり合います。同じもの、同じ空間、同じような遊びのイメージなど、重なりが、気持ちの重なりも生み出しています。

ままごと、ごっこ遊びを楽しむ姿があちこちで見られます。言葉もだんだんに増えてきて、思いを伝えている今、友達が受け入れてくれたり(いいね。楽しいね、おもしろい)、出来事の楽しさに気持ちを同じように動かして笑い合ったりびっくりしたり・・・。年少さんのごっこ遊びのイメージは、先が見えない。不思議進化形なのが、とてもおもしろいところです。大人のイメージ力をはるかに超えています。

さて、な〜んでしょ。楽しいこと、み〜つけた



おんせーん。
あったかいよ〜。
タオルをかけましょ。

お部屋の中に作られていく『おうち』の空間、年長組の組木を使って作られた『温泉』など。どれも自分たちが生活体験を通して、「おもしろいな」「～してみたいな」と感じながら楽しく再現しつつ遊んでいるのです。年少さんのイメージの伝え合いは、ふんわりとしたものです。なんとなくだけれど、つながってはいる、けれど細かいことまで気にしないで自分の楽しみを追い求められる、そんな姿があります。だからこそ、一人一人、「いいこと考えた!」と嬉しそうにまずやってみるのでしょう。一人一人が思い描くことがつながるのは、少し難しいところを大人の私たちがバランスを取りつつ、「楽しい」「面白いね」「どうしようかな」と心が動くよう、共に楽しみ、驚き、遊んでいきたいものです。



2/24 温泉が中にも外にも「見て〜、温泉だよ」と力いっぱい掘っていた外温泉。深く掘ることに夢中です。自分が入り、感じる「深さ」「広さ」を実感。中では、新聞紙温泉。小さくちぎった紙はぶくぶく泡風呂に変わるのだそう。泳げるプールにもなって、温泉気分の楽しい言葉が飛び交っていました。



板ってね、おもしろいんだよ 素朴な物のおもしろさ

**【年中】 友達と思いを伝え合っ
て楽しみ、面白さを味わう**



かまぼこ板が、いろいろな形やものに変身させていくことを楽しむ年中児たち。一人で、友達と、互いに思いや考えの影響を受け合っているのがよくわかります。自分だけでできないことを、年中児たちはチャレンジしていくようになっています。

- * 「ビー玉を転がしたい」「転がって出てくるかな」
板を外してみたり組み替えたりして考えています。
- * 「ドキドキミノ」 うまくいったときのうれしさは人一倍。
失敗したら、友達とまた始められるから、がっかりも半分かな。

年長児のいなかった3日間(小学校体験中)

年中児、年少児たちは、【青組】の部屋で、遊び始めました。今までやってきたことを存分に(?)に試している姿が何とも微笑ましかったです。年長組のものやことに面白みや憧れが心にあるからこそその姿です。年少さんもじっと見ながら遊べるチャンスをうかがって加わっている姿も異年齢あってこそです。

*ビー玉がなかなか転がって行かない。コースを組んでいくのはとても難しいことでもあり、それが、「面白さ」に今後つながっていくでしょう。



ほく・わたしたちは、1年青組です!

**【年長】 自分を生かして友達と協同する
喜び・充実感を味わう**

この絵はだれが描いたの?
これは何?(トロフィーなど)・・・
何でも知りたいのです。





1年生になりたい思いが高まっている年長児青組さん。
 小学校体験は、ドキドキしながらもワクワクすることもいっぱいあったと思います。1年生气分で、「教室」「運動場」「体育館」など空間的な違い、先生の違い、時間の流れ(チャイムや音楽など)の違い、いろいろな違いを感じながら、過ごしたことでしょう。
 子どもの成長は、「なめらか」です。それを支えるのが、周りの環境(人も含めて)です。そして、子ども自身の心も大きくかかわっていることと思います。これまでの生活の中でいろいろな出来事に向き合い、がんばって「大丈夫だ」と感じられた小さな自信が支えています。



楽しいこと、
 いろいろあり
 そうだな。

2年生とおもちゃまつり



JOHN 先生と「えいご」であそぼう♪



赤組・黄組の子どもたちと JOHN 先生のひととき。
 ♪Lalala right hand ~
 一緒にダンスを楽しんだ赤組。
 『Brown bear~』Book で、
 color 探しを楽しんだ黄組。
 笑顔の『Hello』のコミュニケーション
 ユンパワーいっぱいでした。



2月 おたんじょうびおめでとう



輪になって、踊ったよ。
 友達っていいね。



すくすく大きくなあれ。

♪『みんなが
 みんな英雄』



待ちに待ったお誕生会。みんな自己紹介を元気にしましたね。大きくなりました。
 園の友達みんなで、お家の人と先生の合奏『みんながみんな 英雄』を楽しみながら、年長児青組さんのリードで歌を歌ってくれました。どんなときも、いつだって、友達がいる。明日がやって来る!